



## 使用説明会

アークレイ社

臨床化学自動分析装置 スポットケムEZ

電極式電解質分析装置 スポットケムEL



先端酵素学研究所プロテオゲノム研究領域に共同利用機器として新たに導入された血液分析装置スポットケムの使用方法ご説明します。

持ち込みサンプルを用いたデモも適宜実施しますので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

サンプルの持ち込みを希望される方は、事前に専用チューブをお渡ししますので、下記お問い合わせ先までご連絡ください。なお、サンプルとなる血液は、非感染性であることが確実なものに限るため、SPF環境で飼育されている動物のサンプルのみ測定可能です。ヒト由来のサンプルは禁止しておりますので、ご注意ください。

日時：5月24日（木）

10:00～15:00 (12:00～13:00 休憩)

\*時間内のご都合の良い時にお越しただければ、随時ご説明を致します。

場所：先端酵素学研究所B棟1階 共同機器室C

お問い合わせ先

先端酵素学研究所 免疫制御学分野

岡崎 (088-633-9158、immreg@genome.tokushima-u.ac.jp)

## 臨床化学自動分析装置 スポットケム™ EZ SP-4430 N

### 特長

- ① 軽量・コンパクト
- ② 小型遠心分離機を内蔵  
全血検体を前処理無しで測定可能
- ③ 最大9項目同時測定可能  
疾患に応じた5～6項目をひとまとめにしたマルチ試験片1本とシングル試薬3本の同時測定が可能
- ④ スタートスイッチ1つの簡単操作  
試薬の判別、検体の点着などは全自動
- ⑤ 磁気カードキャリブレーション機能



### 仕様

- ・測定対象：血清、血漿、全血
- ・使用試薬：スポットケムⅡ試薬
- ・処理速度：63test/h
- ・必要検体量：  
38  $\mu$ L + 6  $\mu$ L  $\times$  測定項目数 (血清・血漿)  
250  $\mu$ L (全血、専用遠心容器使用)
- ・検体消費量：4～6  $\mu$ L
- ・架設検体数：1検体
- ・校正方法：  
磁気カードまたは専用キャリブレーター
- ・測定項目  
グルコース・尿酸・総コレステロール  
トリグリセライド・尿素窒素・総ビリルビン  
カルシウム・総タンパク・アルブミン  
GOT・GPT・LDH・CPK・ヘモグロビン  
アミラーゼ・GGT・ALP・クレアチニン  
HDL-コレステロール(直接法)  
フルクトサミン・無機リン・マグネシウム

## 電極式電解質分析装置 スポットケム™ EL SE-1520 N

### 特長

- ① 多様な測定試料への対応  
血清・血漿・全血・尿検体の測定が可能
- ② 電解質3項目同時測定  
専用電極(Eプレート)1枚でNa・K・Clを同時測定
- ③ 簡単な操作性
- ④ コンパクト



### 仕様

- ・測定対象：全血・血清・血漿・尿(尿は2倍希釈)
- ・測定項目：Na<sup>+</sup>・K<sup>+</sup>・Cl<sup>-</sup>
- ・測定原理：  
イオン選択電極によるポテンシオメトリ法
- ・測定時間：約1分
- ・試料使用量：22  $\mu$ L
- ・試料の供給：  
二連ピペットによるマニュアル点着